

日本学術会議化学委員会分析化学分科会（第25期・第4回）議事録

日時：令和3年3月24日（水）17:00-18:00

場所：オンライン利用会議（Teams）

出席者（敬称略）：岡本裕巳、玉田 薫、谷口 功、加藤昌子、栄長泰明、尾嶋正治、齋藤公児、佐藤 縁、竹内孝江、藤本俊幸

欠席者：宮崎あかね

記録：佐藤 縁

配布資料：

資料番号なし 第25期化学委員会第4回分析化学分科会次第

資料4-1 前回議事録案（第3回分析化学分科会議事録案 12.25開催分）

（参考資料①第3回分析化学分科会議事録案（内部メモつき 12.25開催分））

（参考資料②大型研究計画提案 提出版（昨年度））

（参考資料③ 抜粋 分析化学分科会 24期活動記録 30-38ページ）

議事内容

(1) 前回議事録の内容について再度確認（および承認）

資料4-1に基づき、前回議事録を確認した。既に内容についてはメールベースにて全員に確認済みであったが、ここで再度内容を確認し、正式に議事録とした。

(2) 今後の分科会の計画について

谷口委員長から、他の委員会、分科会などでのコロナ関連のフォーラムについての開催や実施内容についての共有があった（別途メールで送付）。本分科会として、実際に今年度のフォーラムやシンポジウムをどのように開催するかについて、具体的なことは次回の分科会等で決めていくとして、今回は周辺状況の確認と取り上げるべきテーマなどについて自由な意見交換を行った。

(3) 今後の審議計画と日程の確認、計画について

尾嶋委員から、大型研究計画提案の場合のタイムスケジュールなど、前回、前々回の流れについて、説明があった。

(4) 他の分科会との連携の可能性について

他の委員会・分科会の動きについても、谷口委員長から共有された資料なども確認しながら、シンポジウムの開催などについても、他の分科会との連携の可能性をも視野に入れて検討することとした。

上記の(2),(3),(4)について、自由な意見交換を行った。この中でいくつか重要であろうと考

えられるテーマ案が出てきたので、尾嶋委員にお願いしてシンポジウムの大枠（たたき台）を作ってもらい、分科会内で共有してもらおうこととした。次回、これをもとに、できれば6月中には分科会を開催することとし、その日程調整も早めに行うこととした。

以上